



温故知新



ニチアス商品の不足について

昨年末よりご心配をおかけしておりますニチアス商品の不足の件ですが、MGマイティーカバーは現状ほぼ全サイズで欠品の状況が続いています。現在の情報では5月末あたりまで入荷の予定はありません。

MGマイティーロール25tも同じ状況になってしまいましたが、OEM品で供給可能となりました。下記のフェルトA(従来のALK)・フェルトAG(従来のALGC)が該当します。

尚、MGマイティーロール50t品(ALK/ALGC)は、25t品とは別ラインでの生産を行っておりますので、上記内容の影響はございません。

マイティロールとフェルトの違い

	マイティロールALK・ALGC	フェルトA・AG
密度(kg/m ³)	ALK・ALGCいずれも 55±15	A : 40(+20,-10) AG: 50±10
寸法(mm)	25t×910×11,000	
JIS A9504の区分	ロックウール フェルト	
ホルムアルデヒド発散等級	F☆☆☆☆	
不燃認定	NM-8602	

ALK品の梱包外観



OR



※ALGC品の印字の色
梱包径

ピンク
Φ 450mm

青
Φ 400mm



フェルトA



フェルトAG

ニチアス

Confidential

Copyright ©2018 NICHIA Corporation, All Rights Reserved.

2

【今号の主な内容】

- P① ニチアスの件
- P② 安全祈願
- P③ 年度末労働災害月間
- P④ ことわざ



発行

野田工業 株式会社
東京都中央区銀座6-6-19
TEL : 03-3572-1866
FAX : 03-3575-0420

ことわざ・格言になろう安全衛生訓

● 鹿を追う者は山を見ず ●

・要注意、目先の作業に夢中なとき



「鹿を追う者は山を見ず」とは、鹿を捕えようと夢中になって鹿を追っている猟師は、つい、山の深さやけわしさも忘れて危険をおかしてしまう。つまり、鹿だけを見て追いかけているので、山全体を見ている余裕はないという意味で、目前のことだけに目をうばわれて、全体のことや、ものの道理を見失ってしまう、ということです。目先の作業に夢中で、危険な箇所や状況に気がつかず思わぬ事故に遭う、そんな場合に使われることわざです。

これまでの多くの事故や災害をみると、このような状況で発した事例が少なくありません。

しかし、人間の注意力は、いつも四方八方に配られているとはいえません。一方に集中すればもう一方が不注意になりがちです。したがって、「人は不注意になる」ことを前提とした安全対策が必要です。

「仕事を追う者は安全を見ず」といわれないようにしましょう。

【 職長会のお知らせ 】

- ★日時 2019年3月20日(水)
- ★時間 18時00分～
- ★会場 銀座ユニーク 3階



建設業年度末労働災害防止強調月間実施

◎本月間:平成31年3月1日～3月31日

◎主 唱:建設業労働災害防止協会

◎後 援:厚生労働省、国土交通省

会長メッセージ

平成30年度の建設業年度末労働災害防止強調月間を迎えるに当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

本年度は、6月の大阪府北部地震、7月の西日本を中心とした豪雨、9月の大型台風21号・24号、北海道胆振東部地震等、日本各地で甚大な被害をもたらした自然災害が続発いたしました。被災された皆様には改めて心よりお見舞い申し上げますと共に、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

さて、平成30年の建設業における死亡災害は平成31年1月7日現在の速報値で286人と、前年同期比で7人の減少となりました。一方で、墜落・転落災害による死亡災害は123人と、全産業の発生件数のうち約54%を占め、非常に憂慮すべき状況にあります。2020年東京オリンピック・パラリンピック関連の施設建設等により、工事量が高水準で推移する中、年度末は完工時期を迎える工事が増加する時期であり、さまざまな作業が輻輳し、労働災害が発生する危険性が高まります。また、近年の建設業においては、技術者や技能労働者の不足や高齢化、作業に不慣れた新規参入者の就労等、労働災害の防止に向けて配慮すべき点も多くあります。

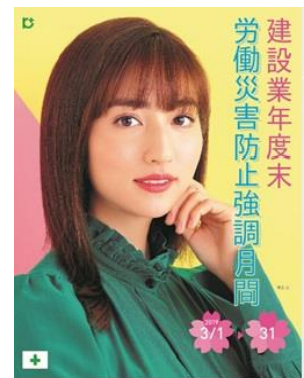
このため、労働災害のリスク低減に向けた店社及び現場でのリスクアセスメントとこれに基づく対策の確実な実施、作業者の安全意識や知識の向上に向けた各種安全衛生教育の推進等による、墜落・転落災害を中心とする労働災害防止を強力に推進すると共に、現場のストレスチェックの実施によるメンタルヘルス対策とこれに基づく職場環境改善等、多角的かつ実効性のある労働災害防止活動に取り組む必要があります。

当協会では、3月1日から31日までを「建設業年度末労働災害防止強調月間」と定め、この期間に会員が取り組む事項を盛り込んだ実施要領を作成いたしました。

会員各位におかれましては、本実施要領を踏まえ、経営トップのリーダーシップの下、関係者及び店社と作業所が一体となって各現場の実情に即した実施計画を作成し、労働災害防止活動を積極的に展開されますようお願い申し上げます。

年度末を無事故・無災害で締めくくり、新年度を迎えられますよう祈念し、ご挨拶いたします。

平成31年2月 建設業労働災害防止協会
会長 銭 高 一 善



2019年2月4日 安全祈願

2019年2月4日(月)
野田工業(株)研究会の
活動として安全衛生
協力会の皆様と共に
川崎大師へ安全祈願
に行っていました。
野田工業は昨年まで
に引き続き、5年間無
事故無災害です。こ
れも皆様方の日頃の
御協力があつてこそだ
と思います。今後も無
事故無災害の継続と
安全作業をぜひよろし
くお願い致します。

